

平成27・28年度練馬区地域福祉・福祉のまちづくり総合計画取組状況

資料 2

事業番号	施策	取組項目	事業名	平成26年度末の現況 (一部は27年度状況)	事業目標 (H31年度末の目標)	平成27・28年度取組実績	平成29年度 事業目標	担当課係
1	1 ともに支え合う地域社会を築く	1 つながり、見守る地域づくりに取り組む	(1) 平常時にゆるやかに見守り合える地域づくりに取り組む	(平成27年度より事業実施) モデル事業を実施している拠点数 2カ所、準備1カ所	モデル事業の検証、拡大	モデル事業の実施(2カ所)、検証	練馬区社会福祉協議会が取り組む小地域福祉活動の中で実施	福祉部管理課地域福祉係
2	1 ともに支え合う地域社会を築く	1 つながり、見守る地域づくりに取り組む	(2) 災害時要援護者の支援を充実する ① 要援護者の安否確認体制の強化	災害時要援護者名簿登録者数 26,061人	支援体制の充実	・災害時要援護者名簿未登録者を対象とした、区職員による安否確認体制を構築した。 ・介護・障害福祉サービス事業者団体と「災害時におけるサービス利用者の支援に関する協定」を平成29年3月に締結した。	・協定を締結した事業者団体と、協定内容の細目について協議を実施する。	福祉部管理課庶務係
3	1 ともに支え合う地域社会を築く	1 つながり、見守る地域づくりに取り組む	(2) 災害時要援護者の支援を充実する ② 福祉避難所の拡充	福祉避難所 37カ所	福祉避難所 40カ所	平成27年度 ・福祉避難所39カ所(新規指定2カ所) ・全ての福祉避難所に無線機を配備 平成28年度 ・福祉避難所における備蓄物資の入替・充実 ・無線機の定期訓練の実施 ・福祉避難所開設訓練の実施	・福祉避難所40カ所(新規指定1カ所) ・新規指定福祉避難所に無線機および備蓄物資を配備	福祉部管理課庶務係 障害者施策推進課 高齢社会対策課
4	1 ともに支え合う地域社会を築く	2 地域の福祉力を支える担い手を応援する	(1) 町会・自治会活動の支援	加入世帯数 約140,000世帯	加入世帯数の増加	加入世帯数(7月1日時点) 平成27年度 138,646世帯 平成28年度 137,860世帯	加入世帯数の増加	地域振興課地域コミュニティ支援係
5	1 ともに支え合う地域社会を築く	2 地域の福祉力を支える担い手を応援する	(2) 民生児童委員の活動支援、制度の周知	民生児童委員の周知	民生児童委員活動の充実	・制度や活動について区報に年1回掲載 パネル展の開催 ・周知用リーフレット、ティッシュ、絆創膏を、パネル展、地区祭、社会を明るくする運動等で配付	・制度や活動について区報に年1回掲載 パネル展の開催 ・周知用リーフレット、ティッシュ、絆創膏を、パネル展、地区祭、社会を明るくする運動等で配付 ・自主研修部会の支援	福祉部管理課地域福祉係
6	1 ともに支え合う地域社会を築く	2 地域の福祉力を支える担い手を応援する	(3) 「地域福祉パワーアップカレッジねりま」の充実	(平成27年度) 1期生～7期生卒業、9期生入学 卒業生の地域活動の割合: 7割程度	1期生～13期生卒業、15期生入学 卒業生の地域活動の割合: 7割程度	27年度 7期38名卒業 9期41名入学 28年度 8期34名卒業 10期39名入学	11期生40人募集	福祉部管理課ひとまちづくり推進係

事業番号	施策	取組項目	事業名	平成26年度末の現況 (一部は27年度状況)	事業目標 (H31年度末の目標)	平成27・28年度取組実績	平成29年度 事業目標	担当課係
7	1 ともに支え合う地域社会を築く	2 地域の福祉力を支える担い手を応援する	(4)NPO法人(特定非営利活動法人)等の活動支援	NPO法人等の活動支援	充実	平成27年度:NPO活動支援センターにおいて、相談対応(244件)、情報誌の発行(毎月1回)、ホームページの運用、研修会の開催、団体の活動を紹介するパネル展等を行った。 平成28年度:NPO活動支援センターおよび区民協働交流センターにおいて、相談対応(569件)、情報誌の発行(毎月1回)、ホームページ、フェイスブックの運用、講座の開催、パネル展等を行った。	平成29年度から、NPO活動支援センターの事業を区民協働交流センターに統合し、引き続き地域活動団体の公益的な活動の支援と協働を推進するため、相談対応、講座・講演の実施、情報受発信等の支援事業を充実させる。	協働推進課
8	1 ともに支え合う地域社会を築く	2 地域の福祉力を支える担い手を応援する	(5)(仮称)地域福祉フェスタの実施	事業化の検討	実施	—	企画検討。仮称であったイベント名を「みんなのUDパーク」とし、70周年記念イベント「ねりまユニバーサルフェス」の一つとして12月に実施	福祉部管理課ひとまちづくり推進係
9	1 ともに支え合う地域社会を築く	3 地域課題を自ら解決する力を引き出す	(1)地域福祉コーディネーターによる地域福祉の基盤づくり	・地域福祉コーディネーターの活動地区 2地区 ・「地域福祉協働推進員」登録の呼びかけ	・活動地域の拡大 ・700人	・地域福祉コーディネーターの活動地区を2地区から4地区に広げ、展開した。 ・練馬、光が丘、石神井、大泉の各エリアで、地域福祉協働推進員の懇談会を開催(延べ7回)(延べ参加者:124名) ・H29.1月に3回シリーズで地域福祉協働推進員(ネリーズ)を対象に、地域の学びあいと気づきあいに関する勉強会を開催(延べ参加者:29名) ・H28.11月に地域福祉協働推進員の周知を目的にシンポジウムを開催(参加者:127名) ・354人が登録(28年度末現在)	・新たな拠点を加え、住民等と関係を作りながら展開していく ・各エリアでの懇談会および勉強会の取り組みを継続しながら登録を呼びかけていく	福祉部管理課地域福祉係 練馬区社会福祉協議会
10	1 ともに支え合う地域社会を築く	3 地域課題を自ら解決する力を引き出す	(2)ユニバーサルデザイン推進ひろばの充実	事業の実施	充実	小学生UD体験教室実施回数の増加	小学生UD体験教室を学校での開催に加え、学校外でも実施	福祉部管理課ひとまちづくり推進係
11	1 ともに支え合う地域社会を築く	3 地域課題を自ら解決する力を引き出す	(3)やさしいまちづくり支援事業の創設	助成対象団体数 15団体	年間15団体への支援 (助成対象団体数 延べ75団体)	助成対象団体数 27年度 16団体 28年度 22団体	助成対象団体数 20団体	福祉部管理課ひとまちづくり推進係
12	1 ともに支え合う地域社会を築く	災害ボランティアセンターの運営	—	—	—	・町会・自治会、福祉団体等に呼びかけて災害ボランティアセンターの立上げ訓練を実施(27年度の参加者:64名/28年度の参加者:100名) ・28年度は区民を対象とした「災害ボランティアコーディネーター育成講座」を4回シリーズで開催し、災害ボランティアセンターの会場確認等を含むプレ訓練と立上げ訓練への参加を通して災害ボランティアセンターの役割・機能について周知(延べ参加者:82名) ・28年度は区民を対象とした災害シンポジウムを開催し、災害VOを周知(参加者:88名)	・毎年度の訓練で出された課題を踏まえ、より効率的・効果的な訓練を実施していく ・訓練参加を呼びかける町会・自治会を広げながらより多くの地域住民に対する災害ボランティアセンター周知の機会とする ・28年度「災害ボランティアコーディネーター育成講座」修了生にも引き続き訓練への参加を呼びかけ、災害ボランティアセンターの運営について学びを深める	福祉部管理課地域福祉係、ひとまちづくり推進係 練馬区社会福祉協議会

事業番号	施策	取組項目	事業名	平成26年度末の現況 (一部は27年度状況)	事業目標 (H31年度末の目標)	平成27・28年度取組実績	平成29年度 事業目標	担当課係
13	1 ともに支え合う地域社会を築く	ボランティア活動等への支援	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・27年度は8,732件、28年度は11,626件の相談を受け、ボランティア活動に関する情報提供、コーディネートを行った</li> <li>・ボランティア講座を開催(H27年度:7回 延べ参加者:139名/28年度:12回、延べ参加者:103名)</li> <li>・地域福祉パワーアップカレッジねりま、高齢者支え合いサポーター育成研修等の練馬区事業へ参画、講座等の企画・開催に携わり、参加者と継続的に関わりながら活動につなげた</li> <li>・ボランティアを受入れる福祉施設・病院を対象に「ボランティア担当者基礎研修」を開催(27年度の参加者:42名/28年度の参加者:28名)</li> <li>・ボランティア担当者基礎研修の修了者を対象にエリアごとに情報交換会を開催(27年度 延べ4回、延べ参加者:24事業所/28年度 延べ6回、延べ参加者:36事業所)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア活動に関する情報提供とコーディネートを継続的に行っていく</li> <li>・ボランティア講座を開催し、講座参加者とも継続的に関わりながら具体的な活動につなげていく</li> <li>・福祉施設や病院等のボランティア受け入れを支援し、エリアごとにボランティア担当者が交流し連携できるような場を設ける</li> <li>・地域福祉協働推進員としての登録およびその活動にもつながるように関わっていく</li> </ul>	福祉部管理課地域福祉係 練馬区社会福祉協議会
14	1 ともに支え合う地域社会を築く	非営利地域福祉活動団体への支援	—	—	—	助成対象団体数 27年度 19団体 28年度 18団体	助成対象団体数 18団体	福祉部管理課ひとまちづくり推進係
15	1 ともに支え合う地域社会を築く	「相談情報ひろば(みんなのふれあいサロン)」事業の支援	—	—	—	平成27年度 運営団体への助成 11か所 団体交流会 1回 団体向け研修 1回  平成28年度 運営団体への助成 12か所 団体交流会 1回	相談情報ひろばを、地域福祉に留まらず地域コミュニティの醸成に資する多様な活動の場として支援するため、平成29年度は以下4点を目標に事業を行う。 ①区民が気軽に立ち寄れる地域の「居場所」機能の充実 ②区民協働交流センターと連携した相談窓口機能の充実 ③区政情報・地域活動団体情報の受発信機能の充実 ④上記①～③を推進するため、ひろば補助金制度の見直しを行う	協働推進課
16	1 ともに支え合う地域社会を築く	福祉のまちづくりサポーター育成事業の推進	—	—	—	相互理解のための小冊子作成にかかるワークショップ、福祉のまちづくりサポーター研修の実施	相互理解のための小冊子作成にかかるワークショップ、福祉のまちづくりサポーター研修の実施	福祉部管理課ひとまちづくり推進係
17	1 ともに支え合う地域社会を築く	居場所づくりの創出支援	—	—	—	・練馬、光が丘、大泉、関町のエリアごとに、センターとコーナーで地域の居場所(サロン等)の立ち上げや運営、グループ作りを支援(延べ14か所)	・居場所(サロン等)の立ち上げ、運営を継続的に支援する	福祉部管理課地域福祉係 練馬区社会福祉協議会
18	2 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める	1 使いやすい公共施設・スムーズに移動できる経路を増やす	(1)駅と周辺の主要な公共施設を結ぶ経路のユニバーサルデザイン化	対象路線の検討	ガイドライン策定 主要駅周辺経路指定	平成27年度 検討 平成28年度 実態調査等	ガイドライン検討・策定 経路検討	建築課福祉のまちづくり係 計画課

事業番号	施策	取組項目	事業名	平成26年度末の現況 (一部は27年度状況)	事業目標 (H31年度末の目標)	平成27・28年度取組実績	平成29年度 事業目標	担当課係
19	2 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める	1 使いやすい公共施設・スムーズに移動できる経路を増やす	(2)より使いやすい区立施設、区立公園の整備	意見聴取事業実施施設 平成22～26年度 延べ4件(改修)	意見聴取事業実施施設 平成27～31年度 延べ8件(新築・新設・改修)	【施設】 平成27年度 意見聴取事業実施施設 延べ3件 平成28年度 意見聴取事業実施施設 延べ3件 バリアフリー冊子発行 【公園】 平成27年度 意見聴取3件・新設2件・検証3件 平成28年度 意見聴取1件・新設3件・拡張1件	【施設】 意見聴取事業実施施設 延べ3件 バリアフリー冊子発行 【公園】 意見聴取1件・新設2件・拡張1件・検証1件	建築課福祉のまちづくり係 施設管理課 道路公園課
20	2 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める	1 使いやすい公共施設・スムーズに移動できる経路を増やす	(3)だれもが利用しやすいスポーツ環境づくり	体育館、プール等のだれでもトイレの設置	ユニバーサルデザインに配慮した施設整備((仮称)練馬総合運動場公園内屋外スポーツ施設整備、総合体育館改築(設計))	障害がある方もない方も利用しやすいスポーツ環境の整備 ・(仮称)練馬総合運動場公園を整備(設計) ・大泉さくら運動公園に庭球場を新設(検討) ・大泉学園町体育館のアリーナを改修(検討)	障害がある方もない方も利用しやすいスポーツ環境の整備 ・(仮称)練馬総合運動場公園を整備(工事一部) ・大泉さくら運動公園に庭球場を新設(設計) ・大泉学園町体育館のアリーナを改修(設計)	スポーツ振興課
21	2 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める	2 安心して使える・気軽に行ける身近な民間施設を増やす	(1)安心・快適なトイレ普及(福祉のまちづくり整備助成制度)	バリアフリー助成 131件(累計)	バリアフリー助成 280件(累計)	平成27年度 バリアフリー助成 149件(累計) 平成28年度 バリアフリー助成 161件(累計)	バリアフリー助成 194件(累計)	建築課福祉のまちづくり係
22	2 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める	2 安心して使える・気軽に行ける身近な民間施設を増やす	(2)設計や施工に活かすユニバーサルデザイン技術の蓄積	事例紹介等勉強会の実施	優良事例および留意事項集の作成 技術者対象研修の実施	バリアフリー冊子発行 技術者対象研修の実施 ・事業者向け 1回 ・職員向け 1回	バリアフリー冊子発行 技術者対象研修の実施 ・事業者向け 1回 ・職員向け 1回	建築課 施設管理課
23	2 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める	だれでもトイレの整備推進(学校、公園、民間施設)	—	—	—	【学校】 車椅子対応トイレ(だれでもトイレ含む) 平成27年度 小学校2校 中学校2校設置 設置校数:小学校49校 中学校29校 平成28年度 小学校3校 中学校4校設置 設置校数:小学校51校 中学校32校 【民間施設】 練馬区福祉のまちづくり推進条例に基づく協議時にだれでもトイレ設置の誘導・助言	【学校】 車椅子対応トイレ(だれでもトイレ含む) 小学校5校 中学校1校設置 設置校数:小学校54校 中学校32校 【公園】 1か所 【民間施設】 練馬区福祉のまちづくり推進条例に基づく協議時にだれでもトイレ設置の誘導・助言	施設給食課 道路公園課 建築課
24	2 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める	駅のバリアフリー化の促進	—	—	—	より安全で快適な乗換を実現するため、エレベーターの増設など、更なるバリアフリー化について鉄道事業者に働きかける。	光が丘駅、小竹向原駅のエレベーター設置等について区独自で調査し、調査結果に基づき、鉄道事業者等に働きかけを行っていく。	交通企画課
25	2 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める	公共的建築物のバリアフリー整備状況等の公表	—	—	—	公表 29件	公表 40件	建築課

事業番号	施策	取組項目	事業名	平成26年度末の現況 (一部は27年度状況)	事業目標 (H31年度末の目標)	平成27・28年度取組実績	平成29年度 事業目標	担当課係
26	2 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める	施設運営者・管理者向け適正な維持管理に関する研修	—	—	—	バリアフリー冊子発行 技術者対象研修の実施 ・事業者向け 1回 ・職員向け 1回 (再掲)	バリアフリー冊子発行 技術者対象研修の実施 ・事業者向け 1回 ・職員向け 1回 (再掲)	建築課
27	2 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める	道路のバリアフリー化・無電柱化の促進	—	—	—	都市計画道路および生活幹線道路事業にあわせた整備 練馬区無電柱化基本方針の策定 モデル事業の事業手法検討等	都市計画道路および生活幹線道路の事業にあわせた整備練馬区無電柱化推進計画の策定 モデル事業(豊中通り)の設計等	計画課計画係、地中化推進係
28	2 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める	公園のバリアフリー化の促進	—	—	—	27年度 意見聴取3件・新設2件・検証3件 28年度 意見聴取1件・新設3件・拡張1件	意見聴取1件・新設2件・拡張1件・検証1件	道路公園課
29	2 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める	放置自転車対策	—	—	—	江古田駅、練馬駅、石神井公園駅、大泉学園駅、練馬春日町駅、上石神井駅、武蔵関駅、氷川台駅、地下鉄赤塚駅、光が丘駅の10駅に短時間無料で利用できる自転車駐車を整備した。	今後も買い物客等の動向に応じて、短時間無料で利用できる自転車駐車を整備する。	交通安全課
30	2 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める	自転車走行空間の整備推進	—	—	—	都市計画道路補助132号線および補助232号線への自転車レーン等の設置協議	同左	交通安全課
31	2 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める	福祉連携緑化事業	—	—	—	各年度とも事業参加団体19団体	事業継続	みどり推進課
32	3 多様な人の社会参加に対する理解を促進する	1 学び合いで、個性をのび、完成を育む	(1)小学生ユニバーサルデザイン体験教室の拡充	体験教室実施マニュアル作成の検討	体験教室実施マニュアルの作成	体験教室実施マニュアル作成の準備	体験教室実施マニュアル作成	福祉部管理課ひとまちづくり推進係 教育指導課
33	3 多様な人の社会参加に対する理解を促進する	1 学び合いで、個性をのび、完成を育む	(2)多様な人との相互理解の促進	—	相互理解のための小冊子の作成	27年度 座談会形式によるヒアリングの実施 28年度 ワークショップを実施し、小冊子作成	ワークショップを実施し、小冊子作成	福祉部管理課ひとまちづくり推進係
34	3 多様な人の社会参加に対する理解を促進する	2 利用しやすい情報・案内で安心・快適な生活を支える	(1)印刷物のユニバーサルデザインガイドラインの活用	印刷物のユニバーサルデザインガイドラインの活用	取組の定着・向上	平成27年度は「印刷物のユニバーサルデザインガイドライン」を作成し、各課に配布した。平成28年度は、「印刷物等のユニバーサルデザインに関する調査」を各係宛てに実施し、取組状況の確認を行うとともに改めて取組への周知・動機づけを行った。	「印刷物等のユニバーサル」に関する研修を実施するとともに、研修受講者に各課内での更なる取組の推進を依頼する。	広聴広報課
35	3 多様な人の社会参加に対する理解を促進する	2 利用しやすい情報・案内で安心・快適な生活を支える	(2)ICT(情報通信技術)を活用した情報バリアフリーの推進 ①地図情報と連携したバリアフリー情報の発信	—	公共施設等バリアフリー情報のポータルサイトの構築	平成28年度 バリアフリーマップサイトを構築・公開(平成29年2月)し、運用、情報の追加・更新、周知拡大を行った	バリアフリーマップサイトの運用、情報追加・更新、周知拡大を実施。	福祉部管理課ひとまちづくり推進係

事業番号	施策	取組項目	事業名	平成26年度末の現況 (一部は27年度状況)	事業目標 (H31年度末の目標)	平成27・28年度取組実績	平成29年度 事業目標	担当課係
36	3 多様な人の社会参加に対する理解を促進する	2 利用しやすい情報・案内で安心・快適な生活を支える	(2)ICT(情報通信技術)を活用した情報バリアフリーの推進 ②イベント等におけるICTの活用	—	音声ガイドを活用した展覧会等の開催	28年度 練馬薪能にてUDトーク(音声認識と多言語翻訳で会話を文字化し表示するアプリ)を活用	練馬薪能およびNerimaユニバーサルオーケストラコンサートにてUDトークを活用予定	文化・生涯学習課
37	3 多様な人の社会参加に対する理解を促進する	3 やさしいまちづくりの取組のすそ野を広げる	(1)「まちを笑顔にするための第一歩」の推進	—	制度の構築・実施	配布施設の拡大	周知拡大	福祉部管理課ひとまちづくり推進係建築課
38	3 多様な人の社会参加に対する理解を促進する	3 やさしいまちづくりの取組のすそ野を広げる	(2)やさしいまち通信の発行	—	年4回発行	27年度4回発行 28年度4回発行	年4回発行	福祉部管理課ひとまちづくり推進係
39	3 多様な人の社会参加に対する理解を促進する	小学生向けユニバーサルデザイン体験教室講師研修会	—	—	—	UD体験教室の講師・ボランティアを対象とした研修、振り返り会の実施	UD体験教室の講師・ボランティアを対象とした研修、振り返り会の実施	福祉部管理課ひとまちづくり推進係
40	3 多様な人の社会参加に対する理解を促進する	子どもから学ぶユニバーサルデザイン体験まちづくり展	—	—	—	本庁舎アトリウムにて、ユニバーサルデザインに係る展示会を実施	本庁舎アトリウムにて、ユニバーサルデザインに係る展示会を実施	福祉部管理課ひとまちづくり推進係
41	3 多様な人の社会参加に対する理解を促進する	多様な人の社会参加に対する理解の普及啓発	—	—	—	小学生体験教室の実施 相互理解のための小冊子作成	小学生体験教室の実施 相互理解のための小冊子作成	福祉部管理課ひとまちづくり推進係
42	3 多様な人の社会参加に対する理解を促進する	ねりま区報の発行(音声版、点字版および外国語版の発行)(月3回発行)	—	—	—	カラーユニバーサルデザイン等に配慮し、読みやすい文字の大きさや紙面配置などを工夫した。	カラーユニバーサルデザイン等に配慮し、読みやすい文字の大きさや紙面配置などを工夫する。	広聴広報課
43	3 多様な人の社会参加に対する理解を促進する	外国人のための日本語学習の支援	—	—	—	初級日本語講座を実施した。(27年度2講座、28年度2講座)研修等を実施し、ボランティア日本語教室の活動を支援した。(区内17教室)	初級日本語教室を実施する。(4~7月、9~12月の2講座各30回)ボランティア日本語教室の活動の支援のため、実践研修やボランティア養成講座等を実施する。	地域振興課事業推進係
44	4 福祉サービスを利用しやすい環境をつくる	1 保健福祉サービス利用者の権利擁護を推進する	(1)成年後見制度の利用支援	啓発冊子類の発行、相談会の実施など	継続実施	啓発冊子類の発行、相談会の実施、講演会の開催など	継続実施 (講演会の開催を含む)	福祉部管理課地域福祉係 練馬区社会福祉協議会
45	4 福祉サービスを利用しやすい環境をつくる	1 保健福祉サービス利用者の権利擁護を推進する	(2)成年後見人等の養成と支援	社会貢献型後見人養成研修修了者数(平成17年度~26年度) 43人	継続実施	社会貢献型後見人養成研修修了者数(平成17年度~28年度) 51人	継続実施	福祉部管理課地域福祉係 練馬区社会福祉協議会

事業番号	施策	取組項目	事業名	平成26年度末の現況 (一部は27年度状況)	事業目標 (H31年度末の目標)	平成27・28年度取組実績	平成29年度 事業目標	担当課係
46	4 福祉サービスを利用しやすい環境をつくる	1 保健福祉サービス利用者の権利擁護を推進する	(3)地域福祉権利擁護事業の実施	地域福祉権利擁護事業の契約者数 106人(平成27年3月末時点)	継続実施	地域福祉権利擁護事業の契約者数 136人(平成29年3月末時点)	継続実施	福祉部管理課地域福祉係 練馬区社会福祉協議会
47	4 福祉サービスを利用しやすい環境をつくる	2 社会福祉法人等への指導、助言を充実する	—	練馬区内のみで活動する社会福祉法人	充実	27年度 一般監査:17回、特別監査:0回、集団指導:1回 28年度 一般監査:10件(うち3件を介護・障害・保育の施設検査と一体的に実施した)、特別監査:0回、集団指導:1回	一般監査:10回実施予定 集団指導:1回実施予定 また、①法人検査と施設検査の一体的実施 ②新設社会福祉法人への対応③区HPの充実④社会福祉協議会への円滑な事業譲渡に注力する。	福祉部管理課社会福祉法人係
48	4 福祉サービスを利用しやすい環境をつくる	3 生活困窮者の自立を支援する	—	生活困窮者自立支援制度 発足(平成26年度はモデル事業を実施)	制度の周知と関係機関等との連携強化	○自立相談支援事業の新規利用者数 ・27年度 663人 ・28年度 665人 【参考】26年度(モデル実施) 315人  ○制度周知と関係機関連携強化の主な取組 ・庁内連携等を目的に推進会議等を開催。 ・保健、福祉、子ども、収納等の実務者担当者との打合せ会を実施。 ・ライフライン事業者等に対し制度説明を実施。 ・民生児童委員に対し制度説明および協力依頼を実施。	制度周知と関係機関連携の強化の取組を継続することにより、自ら相談することが難しい生活困窮者に対しても、支援を確実に提供していく。	生活福祉課 練馬区社会福祉協議会
49	4 福祉サービスを利用しやすい環境をつくる	保健福祉サービス苦情調整委員制度の周知	—	—	—	区報に年2回掲載 実績報告書を福祉事務所、区民情報ひろば等にて配布 各種連絡会に専門相談員が参加し、制度の周知を行った。	区報に年2回掲載 実績報告書を福祉事務所、区民情報ひろば等にて配布 各種連絡会に専門相談員が参加し、制度の周知を行う。	福祉部管理課地域福祉係